



平和 茶碗の図
人間国宝 荒川豊蔵氏描
多治見西 RC 創立 10 周年記念誌より
右写真 虎溪山開山堂



第 47 期会長テーマ
みんなでつくる奉仕の心

例会日 毎週木曜日
事務局 多治見市新町 1-23
産業文化センター 4F
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
E-mail n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP http://tajiminishi.jimdo.com/
会長 各務和宏 幹事 山田正史

第 2283 例会 2013 年 5 月 23 日 (木)

本日のプログラム

点 鐘
ロータリーソング それでこそロータリー
四つのテスト

会長挨拶
出席・スマイル報告
委員会報告
幹事報告

卓話者紹介 会長 各務和宏君
卓 話 日本ソフトインフラ研究センター
岩井孝夫様

「PFI方式 プライベート・ファイナンス・イニシアティブ
(民間資金導入型公共事業)」

点 鐘

卓話者のご紹介

岩井孝夫様

昭和 6 2 年 トヨタ自動車株式会社を退社
平成 1 2 年 タイムシティ有限会社 設立
平成 2 0 年 愛知県知事認可
F A 協同組合 理事長 就任
平成 2 1 年 スービックエナジーバイオテック
コーポレーション
(フィリピンにて設立 役員に就任)
平成 2 3 年 特定非営利活動法人 日本ソフト
インフラ研究センター
東海・近畿地区担当
NPO 法人 日本ソフトインフラ研究センター
(JSI-RC) **事務局 間野 宏一様**
事務局 竹村 耕一様

他クラブ例会変更のお知らせ

- ・ 恵那 RC → 5 月 26 日 (日) 家族親睦会
リニア鉄道館・伊勢湾クルーズ
- ・ 中津川センター RC → 5 月 27 日 (月)
親子映画鑑賞例会の為
中津川にぎわいプラザ 19:00
- ・ 土岐中央 RC → 5 月 27 日 (月)
モーニング例会の為
「ピッツェリアキャビン」

着信書類

- ・ 2013 年規定審議会の報告会開催のお知らせ
日時：6 月 15 日 (土)
点鐘：11:00 場所：岐阜都ホテル
出席者：次期会長・次期幹事
- ・ ハイライト米山
- ・ 人権だより No. 53

先週の記録

- ◆ 出席報告 会員数 37名 出席義務者 32名
免除者 5名 内出席者 2名

出席者	欠席者	出席率
27名	7名	79.41%

- ◆ スマイル報告

投函者 15名 金額 16,000円

- ・ 妹の長男がニューヨーク州の弁護士の試験に受かりました。 伊藤義弘

- ◆ 卓話 新会員 加知康之君

「自己紹介」



最終例会の案内

日時：6月20日（木）点鐘午後6時

場所：ボン・マリアージュ

会費：会員 5,000円 家族：3,000円

※バスについては後日ご案内いたします。

月信5月号より

一年を振り返って 会長 各務和宏

1年間のロータリー活動を振り返ってみますと、会長就任直後に、1度お断りしたガバナーノミー再度就任要請があり、この要請問題を解決するのに多大な時間と労力を必要としましたがなんとかクラブの了解が得られることができたととてもうれしく思いました。社会奉仕として清流国体に援助金として5万円を援助いたしました。また多治見市が教育行政で力を入れている、アイパッドを用いた教育学習を援助するため、多治見市教育委員会にアイパッド6台を寄贈いたしました。この寄贈は予算不足で各学校1台のアイパッドを配ることができなかった教育委員会に非常に喜ばれました。当クラブは苗栗RCと姉妹提携している関係で多治見市と苗栗市の小学生の書画交換を長年行っており今年も書画交換を行いました。これはなにかと国際関係で問題のあるこの時期においても継続されており、このような地道な努力が国際平和に貢献できれば幸いです。

ロータリーへの道 ポール・ハリス著

最初のロータリークラブ No.7

ロータリーはシカゴより日光の豊かな、気候の安定した、精神的に平静な都市で生まれていたかも知れません。然し、一方では「ロータリーのような運動は50年前に、市民の正義を守る為に、壮烈な戦いが行われた、矛盾に満ちたシカゴが一番ふさわしい」と言うひとも居ます。当時シカゴには正義を目指す色々な力が結集していました。シカゴは立ち上がろうとしていたのです。即ち、19世紀末から20世紀初頭の10年間に、シカゴで見事なコロンビア博覧会が開催され、緑したたる公園道路に沿って有名なシカゴ大学が設立されたほか、図書館は拡張され、商工会議所、壮麗な博物館、素晴らしい交響楽団、各種の都市改善団体、福祉館、その他隣保館やロータリークラブが誕生しました。ロータリーのような運動を展開するには20世紀初頭ほど適切な時はありません。この運動を育てるには、男性的、積極的で矛盾に満ちていたシカゴが最も適した都市でした。一言で言うと実業界はめっちゃくちゃでした。そのやり方は、消費者、従業員や競争相手に対して道徳にもとることで行われていました。社会観念は至るところに於いて低調で、正に社会改良の時であり、その時は刻々と迫っていました。シカゴというアメリカ中西部きっての大都会で、大きな社会的な渦巻きの中からロータリーが生まれたのです。今でもそのルツボはシカゴで沸騰しています。そして愛国心の燃えている市民は、最後には素敵な製品が出来ることを信じながら、優れた原料を懸命に投入しています。ロータリーは1905年、ミシガン湖のほとりのシカゴで上演されていた、ドラマの一場面です。そして登場人物は実業界や専門職業の分野で活躍している、普通の市民でした。彼等は同業者の中で目立った特色は無かったかもしれませんが、ありふれた言い方では「社会の優れた構成員」でした。（終）

今後の予定

5月30日（木）お祝い例会

6月2日（日）会員基盤増強維持研修セミナー
岐阜都ホテル 点鐘 13:00
出席者：伊藤義弘 中島竹壽

6月6日（木）定例理事会 11:30 特別会議室
卓話 SAA担当